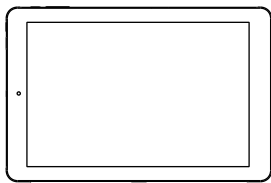
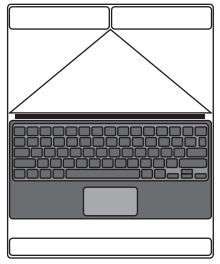
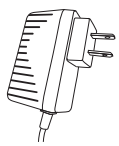
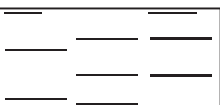
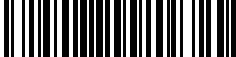
# ファーストステップガイド

ご使用になる前に、必ずお読みください。

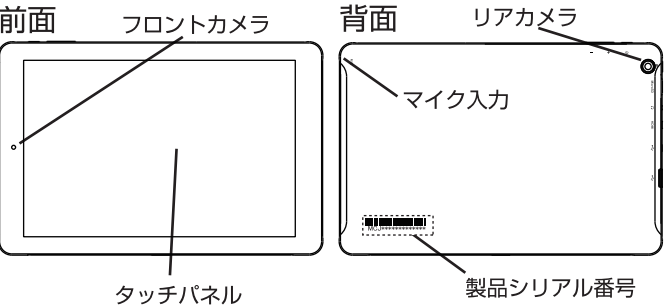
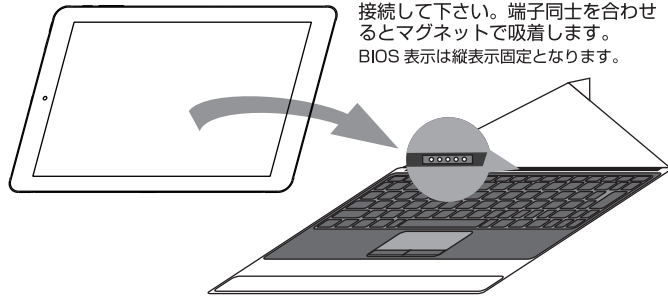
## 1. 梱包品の確認（最初に梱包品がそろっていることをご確認ください。）

ハードウェア類

□ 製品本体
□ キーボード＆カバー
□ AC アダプタ
□ microUSBケーブル
□ microUSB変換ケーブル

マニュアル類

□ ファーストステップガイド（本書）
梱包品の確認、接続方法などを確認するためのものです。最初にお読みください。

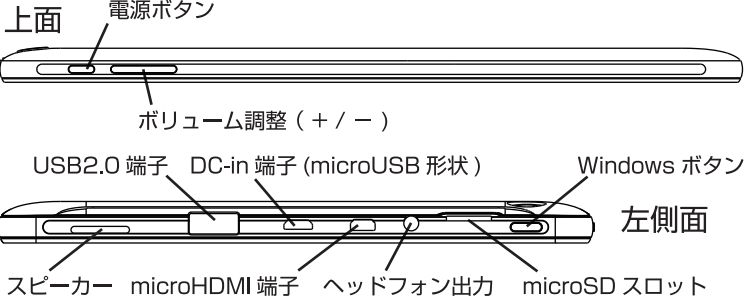
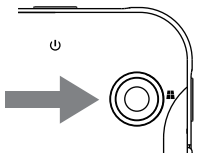
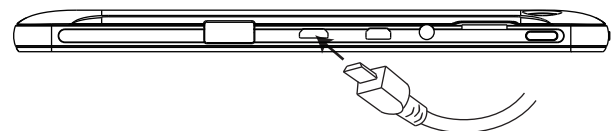
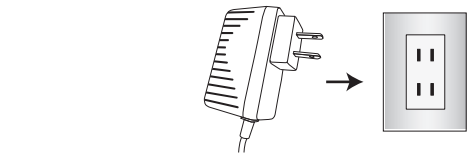
□ Microsoft Office Home&Business 2013 ライセンスカード

ID：317689
Rev：2.01

購入されたシステムの構成により、この他にもオプション製品の付属品が添付されている場合があります。付属品に関しては、個別の取扱説明書をご覧ください。

## 2. 本体の設置

■キーボードの取付け

本体とキーボードの端子を合わせて接続して下さい。端子同士を合わせるとマグネットで吸着します。
BIOS 表示は縦表示固定となります。

■輸送保護フィルムの取り外し

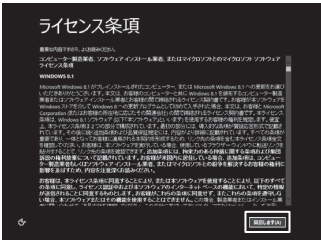
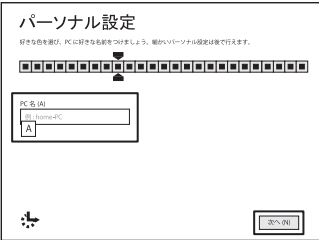
液晶（タッチパネル）面とリアカメラに貼られた輸送保護フィルムを剥がしてください。

剥がさないままお使いいただくと、タッチ感度、及びカメラ品質が悪くなる可能性があります。なお、液晶面の輸送保護フィルムの下には液晶保護フィルムも貼られています。こちらはそのままお使いいただけます。

1. 本体の DC-in 端子に、AC アダプターを接続します。

2．AC アダプタのプラグを家庭用コンセントに接続します。

3．本体の電源ボタンを 1 秒ほど押し、電源を投入します。

電源が入らない場合、バッテリーの残量が少なくなっている可能性があります。その場合は 30 分ほど充電を行ってから再度電源を投入して下さい。

## 3. 初回設定（初めて電源を投入した時に行う作業手順です。）

初回の電源投入時に、Windows のセットアップが自動的に起動します。以下の手順で Windows の初回セットアップを行ってください。セットアップを行いませんと Windows を使用出来ませんので、必ず下記手順を行ってください。

1 地域と言語の設定画面の表示を確認し、変更が必要な場合は設定の変更を行い、「次へ (N)」ボタンをタップします。

2 マイクロソフト ソフトウェアライセンス条項の内容を確認します。確認ができたら「同意します (A)」ボタンをタップします。

3 好きな画面の色を選択し、PC 名を入力します。PC 名は半角英数字で任意の文字列を入力してください。入力が完了したら「次へ (N)」ボタンをタップします。

4 「簡単設定を行う (E)」ボタンをタップします。

5-a ※ネットワークに接続している場合この画面が表示されます。

以降の手順につきましてはサポートマニュアルの「初回設定」をご参照ください。

5-b ※ネットワークに接続していない場合この画面が表示されます。

「ユーザー名とパスワード」の入力画面が表示されます。ユーザー名とパスワードを入力します。パスワードは必須ではありませんが、セキュリティの観点からも、設定する事を強くお勧めします。入力後、画面右下の「完了 (F)」をタップします。
※パスワードは忘れない様にご注意ください。万が一忘れてしまった場合はリカバリーが必要になります。

※パスワードには大文字と小文字が区別されます。
※パスワードには、大文字小文字を含めることができます。
※パスワードには、数字を含めることができます。
※パスワードには記号を含めることができます。
※英語以外の文字は含めることはできません。
※数字入力時、テンキー(数字入力キー)を使用の場合は、「Num Lock」が有効か確認してください。

6 セットアップ終了後、「Windows のスタート画面」が表示されます。

## 4. Windowsのリカバリー (再セットアップ)

**実行前に注意!**

この操作を行う前に、必ずデータのバックアップを行ってください。一度実行しますと、途中で止めた場合でもデータの復旧はできません。

1 チャームバーを表示させて、設定をタップしてください。

2 画面右下の「PC 設定の変更」をタップして下さい。

3 「PC 設定」画面の左ペインより最下段の「保守と管理」をタップして下さい。

4 画面の左ペインより「回復」をタップして下さい。

5 右ペインより「PC をリフレッシュする」もしくは「すべてを削除して Windows を再インストールする」のどちらかを選択して「開始する」ボタンをタップして下さい。

□PC をリフレッシュする
・ユーザーアカウント情報と、一部のドキュメントを保存したままリカバリーを行います。

□すべてを削除して Windows を再インストールする
・工場出荷状態に戻します。ファイルのみの更新と、HDD フォーマット後の更新の 2 種類があります。

6 説明・操作方法が表示されますので、画面の指示に従い、操作を行ってください。



# 保　証　書

この度は、弊社製パソコンをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。弊社保障規定に従い、上記機器に対する保証サービスをご提供申し上げます。
※本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管して下さい。※本保証書は、日本国内においてのみ有効です。The warranty is valid only in Japan.

製品名：WN891 ／ 製造番号（外箱に記載 )：

保証期間：　　年　　月　　日　から　12 ヶ月

お客様　住所：〒　　-　　TEL　（　　）
フリガナ
氏名（会社名）

店名

製品の故障、保証、使用方法に関するお問い合わせは、下記サポートセンターへお問い合わせくださいます様お願い致します。

株式会社マウスコンピューターサポートセンター TEL 0570-783-794

## 5. キーボードの機能キー

キーボードを下記の組み合わせで同時にキー入力することにより、青色文字の機能を使用することができます。Fn キーを押しながら該当の機能キーを押すなどの方法で入力を行うと、より確実に入力を行うことができます。

| キーの組み合わせ | 機能 | キーの組み合わせ | 機能 | キーの組み合わせ | 機能 |
|---|---|---|---|---|---|
| Fn + Del Esc | Del キー | Fn + 6 (F6) | F6 キー | Fn + PgUp | Page Up キー |
| Fn + 半角/全角 漢字 ¥ | 「¥」キー | Fn + 7 (F7) | F7 キー | Fn + Home | Home キー |
| Fn + 1 (F1) | F1 キー | Fn + 8 (F8) | F8 キー | Fn + PgDn | Page Down キー |
| Fn + 2 (F2) | F2 キー | Fn + 9 (F9) | F9 キー | Fn + End | End キー |
| Fn + 3 (F3) | F3 キー | Fn + 0 (F10) | F10 キー | Fn + Alt 無変換 | 無変換キー |
| Fn + 4 (F4) | F4 キー | Fn + ー (F11) | F11 キー | | |
| Fn + 5 (F5) | F5 キー | Fn + ^ (F12) | F12 キー | Fn + ろ け | 「ろ」キー |

| キーの組み合わせ | 機能 | キーの組み合わせ | 機能 |
|---|---|---|---|
| Fn + Shift + Del Esc | Esc キー | Fn + Shift + 4 (F4) | 再生 / 一時停止 |
| Fn + Shift + 半角/全角 漢字 ¥ | 「\|」キー | Fn + Shift + 5 (F5) | 検索 |
| Fn + Shift + 1 (F1) | ミュート | Fn + Shift + 6 (F6) | 共有 ( デスクトップのスクリーンショットを共有します ) |
| Fn + Shift + 2 (F2) | 音量 (−) | Fn + Shift + 7 (F7) | デバイス |
| Fn + Shift + 3 (F3) | 音量 (+) | Fn + Shift + 8 (F8) | 設定 |
| Fn + Shift + ろ け | 「_」キー | Ctrl + Alt + Fn + Del Esc | Ctrl + Alt + Del キー |

梱包品の不足があった場合は、商品到着後 1 カ月以内にサポートセンターまでご連絡ください。

**株式会社マウスコンピューター　サポートセンター窓口**
【TEL】　一般電話　：0570-783-794（24 時間 365 日受付）
　　　　IP・光電話：03-6833-1286（24 時間 365 日受付）
【FAX】　048-739-1315（24 時間 365 日受付）
【E-Mail】　https://www2.mouse-jp.co.jp/ssl/user_support2/sc_contact.asp
【WEB】　https://www2.mouse-jp.co.jp/ssl/user_support2/sc_index.asp

# 製品保証規定

正常な使用状態 ( マニュアル、本体記載事項に従った使用 ) で故障した場合、マウスコンピューターサポートセンターにご連絡ください。製品保証規定に則り、無償にて修理を行わせて頂きます。ただし、無償保証期間内においても次の場合は有償修理となります。

●無償保証対象外事項（例）
A. 保証書を紛失・改竄された場合。保証受付の際に提示無き場合。本保証書に必要事項が明記されていない場合。
B. 製品不具合発生の原因が、火災、地震、風水害、落雷、塩害、ガス害、その他の天災地変、公害や化学薬品、異常電圧、害虫または小動物の混入等の外部的要因による場合。
C. 増設部品の接触不良、設定の誤り、改造、弊社サポートスタッフの指示なく BIOS アップデートを行った場合。オーバークロック等の保証外動作を行った場合。製品運搬中の衝撃・振動等による故障・損害の場合。
D. 落下や衝撃、強度の振動によって製品に故障または損傷が生じた場合。
E. 製品の内部構成部品または外装部品に、お客様の過失によるものと認められる故障または損傷（液体または異物混入等を原因とするものと含む）が有る場合。
F. 弊社工場出荷時、もしくは販売店でのご購入時以外に増設・アップグレードされた製品およびソフトウェアに起因する不具合の場合。
G. 製品不具合発生の原因が、OS その他のソフトウェア・アプリケーションの仕様やバグ、Driver（ドライバー）や BIOS（バイオス）の問題、弊社の責によらない公知のハードウェア特性上の問題等による場合。
H. お客様ご自身が組込んだ OS およびプログラム等に起因して製品に問題が発生した場合。
I. 通常とは異なる環境（電磁波・ノイズ・高温・多湿・低温・大量のほこり・煙草のヤニ等の環境）で使用し、これによって製品に故障または損傷が発生した場合。
J.100V　50/60Hz 以外の電源で製品を使用し、製品に故障または損傷が発生した場合。
K.OA タップ等を経由して製品を稼働させる等、電源供給が不安定な環境において生じるソフトウェアおよびハードウェア上の不具合。
L. 弊社指定以外の周辺機器等を製品に接続し、これによって製品に故障または損傷が発生した場合。
M. 弊社が定める耐用時間を超えて製品を連続使用し、これによって製品に故障または損傷が発生した場合。
N. 消耗品または有寿命部品の自然消耗、摩耗および劣化、または使用頻度および経過時間等、弊社所定の製品耐久基準を超えることによって生じた製品の故障または損傷の場合。
O. 製品の基幹構成部品（マザーボード・CPU・ケース・電源）が、工場出荷時の構成と異なる場合。
P. 譲渡・転売・中古販売・オークション等でご購入された場合。

※本保証書は日本国内においてのみ有効です。(The warranty is valid only in Japan. )
保証期間経過後の修理につきましては、表面に記載のマウスコンピューターサポートセンターまでご相談ください。
上記「無償保証対象外事項」はあくまでも例示であり、変更される場合があります。詳細につきましては付属のマニュアルまたは弊社ホームページ記載の製品保証規定をご確認ください。なお、本保証書の内容と製品保証規定の内容とが競合する場合には、ホームページ記載の製品保証規定の内容が優先されます。
販売店印、お買い上げ日の記載の無いもの、お買い上げ時のレシート等ご購入日の特定を出来る物が無い場合につきましては、保証期間を弊社出荷日から 12 カ月とさせていただきます。

## 6. 安全上の注意（製品を安全にご使用いただくための項目を記載しています。）

記載内容を守っていただけない場合どの程度影響があるかを表しています。

**警告** 人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示します。

**注意** 人が障害を負う可能性が想定される内容、および、物的損害の発生が想定される内容を示します。

傷害や事故の発生を防止する禁止事項は、次のマークで表しています。

一般禁止　その行為を禁止します。
火気禁止　外部の火気によって製品が発火する可能性を示します。
接触禁止　特定場所に触れることで傷害を負う可能性を示します。
分解禁止　分解することで感電などの傷害を負う可能性を示します。

傷害や事故の発生を防止する禁止事項は、次のマークで表しています。

使用者に対して指示に基づく行為を強制するものです。

電源コードのプラグを抜くように指示するものです。

### 本体使用上の警告

煙や異臭・異常な音・手で触れないほど熱いときは、すぐに本製品の電源を切り、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると火災・やけど・感電の恐れがあります。

雷が鳴り出したら、本製品やケーブル類 (電源コード、ACアダプタ、USBケーブルなど)に触れないでください。落雷による感電の恐れがあります。

不安定な場所に置かないでください。転倒 や 落下等によって、けがをする恐れがあります。

ビニール袋などの梱包材料は、お子さま、特に乳幼児の手の届かない場所へ保管してください。口に入れたり、頭からかぶったりしての窒息事故の恐れがあります。

本製品の通気口をふさがないでください。内部に熱がこもり発煙・発火の原因となることがあります。また、膝の上や布製品の上で使用しないでください。やけどや発火の恐れがあります。

本製品の内部に次のような異物を入れないでください。
・金属物・水などの液体・燃えやすい物質・薬品
回路がショートして火災の原因になります。

本製品を改造・分解しないでください。感電・発煙・発火・けがの原因になります。

本製品を火中に投入・加熱あるいは端子をショートさせたりしないでください。発熱・発火・破裂の原因になります。

### 電源・電源コード使用上の警告

電源は AC100V (50/60Hz) を使用してください。異なる電圧で使用すると感電・発煙・火災の原因になります。

破損した電源コードは使用しないでください。
電源コードが破損した場合、テープなどで修復して使用しないでください。
修復した部分が加熱し、火災や感電の原因になります。

電源コードを取り扱う際は次の点をお守りください。
・折れ曲がった状態や束ねた状態で使用しない
・強く引っ張ったり、つけ根の部分を無理に曲げたりしない
・重いものを載せたり、ドアなどに挟まない
・布などでくるまない・屋外で使用しない
・水などの液体がかかる場所で使用しない
・加熱したり、熱器具に近づけたりしない
発煙・発火・火災・感電の原因になります。

電源コードは装置添付のものを使用し、そのプラグを壁や床に設置されている定格 100V のコンセントに直接差し込んでください。延長コード等は使用方法によっては発煙・発火・火災・感電の原因となることがありますので十分ご注意ください。

タコ足配線にしないでください。
電源コードをタコ足配線にするとコンセントが加熱し、火災や感電の原因になります。

電源コードのプラグにほこりがたまったままの状態で本製品を使用しないでください。火災の原因になります。

長期間使用しないときは電源コードを抜いてください。絶縁劣化による漏電火災の原因になります。

### 本体使用上の注意

本製品を次のような場所での使用や保管をしないでください。
・ホコリ、チリ、湿気が多い場所
・衝撃や振動が加わる場所
・暖房器具などの熱いものの近く
・磁気を発するものなどの近く(磁石、扇風機、大型スピーカーなど)
・長時間直射日光が当たる場所
・テレビ、ラジオ、コードレス電話などの近く
・熱のこもる場所
・夏の閉め切った自動車内
・風呂場、調理台、加湿器など、水分、湿気、湯気、油煙が多くなる場所
・本製品にものを載せての使用や保管
故障、誤動作、感電の原因になります。万一製品に液体がかかった場合は、電源をオフにしてサポートセンターにお問い合わせください。乾いているようでも、内部に水分が残っていることがあります。

液晶表面に傷をつけないでください。液晶の表面や外枠部分を強く押さないでください。
液晶内部の液体を口に入れないでください。また、内部の液体に触れないでください。液晶が破損して内部の液体が口に入った場合は、すぐにうがいをしてください。
また、皮膚に付着したり目に入ったりした 場合は、すぐに流水で 15 分以上洗浄し直ちに医師に相談してください。

### 電源・電源コード使用上の注意

ぬれた手で触らないでください。
電源コードが接続されているときにぬれた手で触ると、感電の原因になります。

お手入れの前には必ず本製品や周辺機器の電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください。
電源を切らずにお手入れをはじめると、感電の原因になります。

### 健康上の注意

ヘッドホンやヘッドホンマイクを使う場合は、音量を上げすぎないように注意してください。大きな音量で長時間使うと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

液晶画面を長時間継続して見ないでください。
キーボードやマウスを長時間継続して使用しないでください。
目の疲れ・視力低下・腕や手首が痛くなることがあります。
身体の一部に痛みや不快感が生じたときは、すぐに本製品の使用をやめて休息してください。万が一、休息しても痛みや不快感が取れないときは、直ちに医師に相談してください。

ヘッドホンやヘッドホンマイクを装着した状態でプラグの抜き差し、本製品の電源のオン・オフ、省電力状態・復帰の操作をしないでください。
聴力に悪い影響を与えることがあります。

### 本製品取り扱い上の注意

■ 次の環境で使用してください。温度10℃～ 35℃・湿度 8%～ 80% ( 結露しないこと )
■ 結露した状態で使用しないでください。
■ 平らで十分な強度がある場所で使用してください。
■ 静電気に注意してください。本製品は静電気によって故障、破損することがあります。
■ 本製品を改造しないでください。当社の保証やサービス対象外になることがあります。
■ 本製品のそばでの飲食や喫煙をしないでください。

### バッテリーパックに関する注意

■ バッテリーパックは指定の方法以外で充電しないでください。マニュアルに記述されている指定方法にて充電してください。指定以外の方法で充電すると発熱・発火・液漏れすることがあります。
端子ショート・液漏れ・高温環境での放置等は、故障の原因となります。
■ バッテリーパックは火の中に入れないでください。火の中に入れたり加熱したりすると、爆発・破裂することがあります。
■ バッテリーパックに衝撃を与えないでください。衝撃を与えると破裂・液漏れすることがあります。
■ バッテリーパックを分解、改造しないでください。分解・改造すると、破裂・液漏れすることがあります。弊社以外のバッテリーパックや分解・改造したもの ( 修理対応を除く ) は、安全性や製品に関する保証はできません。
■ バッテリーパックに変形、変色、割れ、ヒビ、錆、液漏れなどの外観異常がある場合や、異臭、発熱などの異常がある場合には、使用しないでください。
■ バッテリーパックは消耗品です。

### 無線 LAN について

■ 本製品は 2.4GHz 帯を使用しています。この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局 ）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。1. 本製品ご使用前に、お近くで他の無線局が運用されていない事をご確認ください。2. 万一本製品と他の無線局の間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本製品のご使用場所・時間を変更して頂くか、電波の発信を止めてください。3. その他ご不明な点ございましたら弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

■ 2.4DS/OF4　この表示のある無線機器は 2.4GHz 帯を使用しています。変調方式として DS-SS 変調方式及び OFDM 変調方式を採用し、干渉距離は 40m です。

### Bluetooth について

■ 本製品のBluetoothは 2.4GHz 帯を使用しています。変調方式として FH-SS変調方式を採用し、干渉距離は 10m です。